

NAGANO ゴルフ協会だより

2012年7月

本年度の協会主催大会は5月6日の第14回長野県ジュニア選手権大会、17日の第12回シニア市町村対抗、22日の第12回レディース地区対抗と続きました。第67回国民体育大会の予選は4月30日の少年男子に始まり5月27日、6月23日、27日に成年男子、女子を実施。2012日本マスタースへの出場選手を含め、続々と県代表が決定した。

(文中敬称略)

県ジュニア選手権に123人出場～

関東大会へ39人が進出

県的な規模に衣替えして2年目となる長野県ジュニアゴルフ選手権大会は、昨年の運営が関東ゴルフ連盟(KGA)の高い評価を受け、関東ジュニア選手権、関東小学生大会予選を兼ねることとなりました。立科ゴルフ倶楽部を会場に123人の選手が熱戦を繰り広げた。

部門分けや競技規則をできる限り関東大会に近づけ、高校生は「15～17歳の部」中学生は「12～14歳の部」とし、小学生の部は保護者がキャディーを務めることができることとした。

あいにくの変わりやすい天気、午前中に雷雨のため2度の中断があり、選手の健康に配慮して小学生はハーフラウンドの競技に変更しました。協会競技委員とジュニア育成委員が協力して運営を担当、小中学生の組にはジュニア育成委員と地元立科ゴルフ倶楽部のボランティアが帯同し、スムーズな進行に努めた。

各部門ともハイレベルの戦いが展開され、各部門3位まで以下の通り表彰しました。

男子15～17歳 高橋昌也(佐久長聖高3年)71 遠藤昌也(佐久長聖高3年)75
二階堂源也(佐久長聖高2年)77

女子15～17歳 高橋恵(佐久長聖高1年)77 浜上佳奈(佐久長聖高3年)78
粕谷美佳(佐久長聖高2年)79

男子12～14歳 大久保克海(松本市鎌田中3年)72 金熙謙(佐久長聖中3年)73
新村廉(佐久長聖中3年)74

女子12～14歳 真田来美(佐久長聖中3年)72 八木麻里奈(佐久長聖中3年)73
高橋清(佐久長聖中1年)75

小学男子 金尚謙(東御市和6年)40 新村駿(松本市寿6年)40 白井陸(中野6年)40

小学女子 小林千夏(松本市岡田6年)39 夏野香月(南箕輪5年)40 宮澤風優(長野市若槻6年)40

6月20日、KGAホームページで関東ジュニア選手権、関東小学生大会への出場権を得た選手が発表され、県内からは合わせて39人が関東大会に進めることになった。

シニア市町村対抗は上田市Aが初優勝

～ねんりんピックに出場

第12回シニア市町村対抗大会は5月17日、大浅間ゴルフクラブに39チームが参加して開いた。好天に恵まれ、各選手が若々しくもベテランらしい技を随所に披露。地元での予選を繰り返してメンバーを編成した上田市Aが好スコアで初優勝を果たした。

団体 上田市A 316 小諸市 324 松本市 325 長野市A 325 高森町 327(3,4位は5人目の選手のスコアにより決定)

個人 宮澤亮三(長野市A)75 吉野哲朗(飯山市)76 中澤恒雄(上田市A)76
篠原力(長野市A)77 石川陽二(小諸市)77 (3人が77を記録し、年齢の高い順に決定した)

上田市チームにはねんりんピック宮城・仙台2012大会のチーム編成権が与えられた。中澤恒雄、中澤健一、木内一夫の3選手が出場する。

長野市A、レディース地区対抗で4年ぶりV

第12回レディース地区対抗は5月22日、穂高カントリークラブで開催。23チームが出場し、長野市Aが4年ぶり5回目の優勝を飾った。連覇を狙った「ちのちの」が2位だった。

団体 長野市A 321 ちのちの 324 松本市A 329 長野市B 331
千曲市 334

個人 高田真希(ちのちの)77 石田範子(長野市A)78 長門明子(千曲市)
78 丸山みち子(安曇野)79 竹節嘉恵(長野市A)79(同スコアは年齢の高い順)

国体男女、マスターズの県代表

第67回国民体育大会ゴルフ競技の1次県予選と日本マスターズ2012高知大会の県予選を5月27日、諏訪湖カントリークラブで開き、38選手が参加しました。

日本マスターズの代表はこの日、男女とも上位3人に決定した。

男子 道端孝次(箕輪町)80 横田雅一(長野市)80 青木彬純(長野市)83
女子 嶋田万里子(長野市)79 丸山みち子(安曇野市)82 上條滋子(松本市)84
丸山はる代(長野市)97

大会は10月17～19日、高知県香南市 土佐カントリークラブで開く。

国民体育大会の予選は、6月23日に成年男子の代表決定競技会、6月27日に女子の2次

予選を、ともに長野カントリークラブで行い、男女各 3 人を決定した。

成年男子は今年、1 次予選から 15 人が代表決定競技会に進み、シードされた昨年度の県アマチュア選手権 3 位以内、市町村対抗個人優勝、知事杯選手権、オール信州の各大会優勝者らと一発勝負で決める方法。20 人が出場し、1 次予選をトップで通過した原年弘（南箕輪村）が安定した戦いぶりで 1 位となり国体出場を決めた。2 位タイに 3 人が並び、残る 2 枠を争う飯綱 1 番(パー 5)のプレーオフは、2 人がバーディーパットを沈めて決着した。

女子は 1 次、2 次の合計スコアで争った。1 次で 72 の好スコアをマークした真田来美（佐久長聖中）、高橋恵（佐久長聖高）に続き、小出真鈴（長野西高）がリードを守って代表入りした。

男子 原年弘（南箕輪村）73（飯綱 35，戸隠 38） 渡辺誠（駒ヶ根市）74（38，36）
小林浩之（諏訪市）74（37，37） 池田玄順（小海町）75（36，39）
小山宏充（長野市）76（39，37） 小林一三（上田市）76（38，38）
監督は互選により渡辺誠（選手兼任）に決定

女子 真田来美（佐久長聖中 3 年）146（1 次 72，2 次 74=37,37） 高橋恵（佐久長聖高 1 年）148(72,76=38,38) 小出真鈴（長野西高 3 年）154(75,79=40,39)
鈴木希（佐久長聖高 2 年）156(81,75=38,37) 浜上佳奈（佐久長聖高 3 年）157（77,80=39,41） 粕谷美佳（佐久長聖高 2 年）163(84,79=39,40)

監督は内山敏（協会理事・ジュニア育成委員）

岐阜県で開く国体は 10 月 4～5 日、男子は岐阜関カントリー倶楽部、女子は可児市の愛岐カントリークラブで行う。

北信越国体の 3 選手も決定

第 33 回北信越国民体育大会の少年男子県予選は 4 月 30 日に 1 次予選を豊科カントリー倶楽部で行い、29 人が参加した。上位 8 人が選考対象となり、5 月 27 日の成年男子 1 次予選に合わせて行ったラウンド、北信越国体本番で使う福井国際カントリークラブで行った強化ラウンドなどを経て選考を重ね、以下の 3 選手を代表に決定した。

高橋昌也（佐久長聖高 3 年） 新村廉（佐久長聖中 3 年） 大久保克海（松本市鎌田中 3 年）

監督は召田誠（協会理事・ジュニア育成委員会副委員長）

北信越大会は 7 月 12、13 日に福井県あわら市の福井国際カントリークラブで 5 県の代表が参加して開き、3 県が本国体に進む。

ジュニア育成ますます盛んに

協会はジュニア育成を大きな目標に掲げています。すでに全国レベルの大会で活躍している選手もいますが、まだまだすそ野を広げていく必要があります。ゴルフが 2016 年からオリンピック公式種目に復活する流れの中で、4 月から公益財団法人となった日本ゴルフ協会（JGA）が、チームジャパンを組織。関東ゴルフ連盟（KGA）はジュニア育成委員会の中に「チーム KGA」（仮称）を立ち上げ、有望選手を発掘しようとしてい

ます。県内の選手にもチャンスがあります。

ジュニア研修会は3月31日に上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部で第1回研修会、4月30日に豊科カントリー倶楽部で第2回研修会を開催しました。5月の県ジュニア選手権から関東ジュニア、関東小学生大会への道が大きく開かれました。

8月17日に夏季ジュニアゴルフスクール

協会が主催、県ゴルフ場連盟、関東ゴルフ連盟の後援で夏季ゴルフスクールを8月17日、諏訪湖カントリークラブで開催します。初心者から上級者までクラス分けし、中上級者はラウンド中心でプロのレッスンも予定しています。

JGAジュニア会員が対象です。

要項はホームページにあります。

女子強化研修会もスタート

5年目を迎えた女子強化研修会は、4月27日に穂高カントリークラブに67人が参加し第1回を開きました。プレー後に総会を開き役員を選出、要項の改正、事業計画について話し合いました。登録メンバーは94人。9月6日に塩嶺カントリークラブで第2回、9月20日に諏訪湖カントリークラブで第3回強化研修会を予定しています。

選手層の拡大強化、レベルアップと親睦を図り技術と人格向上を目標にしています。

県アマチュア選手権

第45回県アマチュア選手権の第1次予選は、6月21日の塩嶺カントリークラブ会場を皮切りに29日まで6会場で開催しました。

7月25日から3会場で第2次予選、8月29、30日に長野カントリークラブで決勝を行います。